

急性脳炎・脳症患者検体からの次世代シーケンサーを用いた病原体探索

研究の概要

神戸市感染症発生動向調査事業における急性脳炎・脳症患者検体のうち、PCR法及びウイルス分離・同定検査において病原体が検出できなかった検体から、次世代シーケンサーを用いて微生物群を網羅的に解析し病原体検出を試みます。また急性脳炎・脳症患者からの病原体検出に関わる知見を集積し、病原体検出能力向上を目指します。

研究責任者

宮本 園子(健康科学研究所)